

鹿大「進取の精神」支援基金 平成 30 年度留学生受入推進事業
協定校学部留学生地域交流推進プロジェクト 参加者報告書

2019 年 5 月 15 日

学生 情報	氏名 name	Levi Moris Marwanto レヴィモリスマルワント
	出身国 country	Indonesia インドネシア
	出身大学 university	Diponegoro University デイポネゴロ大学

かごしまたいがく かつどう こんご てんぼう
鹿児島大学での活動と今後の展望

去年の 9 月 28 日に鹿児島に来ました。3 年間ぐらい日本語を勉強していますが、緊張して言いたいことが時々伝わりませんでした。なぜなら、インドネシアで日本人とあまり話す機会がなかったからです。相手に私が言っていることが伝わるかどうかわからないので、ずっと心配していました。でも、鹿児島で皆優しく、私の言いたいことを最後まで聞いてくれて良かったです。ですから、上手になるように一所懸命に日本語で話すしかありません。

鹿児島大学で色々ことを勉強しました。私にとって日本人とのクラスが一番面白くて新しい経験をたくさんしました。例えば、日本の教育システム、マナー、コミュニティ開発などについて勉強しました。そして、小学校で発表した時は子供たちの外国語を学ぶ精神に驚きました。すごいと思います。

鹿児島での生活は面白いと思います。特に桜島と人のつながり。インドネシアにも火山がたくさんあります。インドネシアでも火山の周りに町がありますが、その火山は桜島に比べてそんなにアクティブじゃありません。鹿児島では毎日噴火しても皆我慢して、火山からの灰が降っても感謝しています。友達によると桜島からいいことをたくさんもらったからだそうです。土が肥沃になって「しまでこん」が大きく育つし、美しい景色のおかげでたくさんの観光客が鹿児島に来ます。灰がちょっと大変だけど、桜島のおかげで火山と人がつながっていることがどんどんわかって来ました。それから、日本人は自然を気にかけていることがわかりました。

帰国した後で、学生会の雑誌のインタビューを受けました。そして、学生会のトークショーで講演者として招待されました。友達と後輩が私と同じ機会をもらうことができるように鹿児島での生活と鹿児島大学でのプログラムの情報をシェアリングしました。

私は将来駐日インドネシア大使になりたいと思います。

